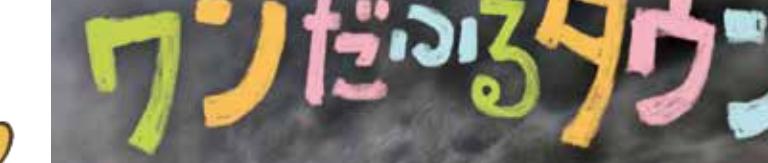


MYタウン

赤坂青山

地域情報誌

特集



赤坂青山
あにまる
LIFE

赤坂親善大使

赤坂親善大使の誕生秘話

平成24年(2012)の2月に、赤坂の魅力を発信するキャラクターとして、アユミン、アカサカメン、アカオくんが誕生しました。

全国から約660人の応募があり、3人の赤坂親善大使が選ばされました。その後、リーダーを決定するため、赤坂のまちで選挙を行い、アユミンが、赤坂親善大使のリーダーに選ばれました。

今年は、これまで以上に沢山のお祭りやイベントで活躍している赤坂親善大使たちですが、まだまだ知らないプロフィールについてご紹介します!



帽子が赤い坂(赤坂)になついて、体は赤坂の「A」と「人」のイメージから生まれました!

みんなで歩もう、楽しく美しい街、赤坂!

芸者さんに憧れている好奇心旺盛なアユミンは、音楽が大好き。グレメやショッピング、ファッションにも詳しい女の子です。

アユミン

みんなのヒーロー。
楽しくわくわくする街、赤坂

赤坂の平和を守り、この街の楽しさを伝えるのがアカサカメンの役目です。みんなから愛されるヒーローとして、赤坂を安全でわくわくする街にするため、頑張っています。



赤坂が大好きで、髪型と鼻が、アカサカの「ア」になりました。服のボタンと合わせて「アカサカ」です。

赤坂に訪れた方々を
おもてなしの心でお迎えします

赤坂の歴史散策や、図書館、美術館に行くのが大好きな男の子(年齢はヒミツ)。歴史と出会える街、赤坂の魅力をみんなに伝えて、みなさんをおもてなしするために、日々活動しています。

赤坂親善大使3人の誕生日の2月には誕生会のイベントを実施予定です! 今後は、SNSやいろいろな場所で、親善大使の活動について知ることも! 赤坂の魅力をお伝えするために、日々頑張っている彼らを、街で見かけたときは、ぜひ声をかけてみてくださいね!

赤坂青山地域情報誌 第29号
編集: 港区赤坂・青山地区タウンミーティング
地域情報の発信・交流分科会
発行: 港区赤坂地区総合支所協働推進課
〒107-8516 港区赤坂4-18-13
電話: 03-5413-7013
FAX: 03-5413-2019
(発行部数 23,000部)

再生紙を使用しています

R100

再生紙を使用しています



赤坂青山には生き物がいっぱい

僕は、公園が好きです。
私は、緑がたくさんある小径が、楽しいです。
ここには、たくさんの友だちの動物がいます。
ルールもマナーも、守ります。
みんなが、気持ち良く過ごしたいから。
動物たちから見た街を、ご紹介します。

お散歩体験レポート in 青山

都会の中で見つけた小さな自然

今回、青山霊園を中心として3つの公園と2つの並木を巡る、約3kmのルートを歩きました。

区立青山公園を出発し、青山霊園内の桜並木を南下します。南北2つに分かれた都立青山公園の南エリアに立ち寄り、外苑東通りを北上したら、北エリアを散策。青山通りを左折し、外苑の銀杏並木へ。最後はカフェのテラス席で、ほっこり一休み。犬のペースに合わせて、ゆっくり廻った約1時間のお散歩となりました。

とっても大きなウサギ耳にびっくり

どんなセミの抜け殻でしょう?

ひょっこり顔をのぞかせた菖(きのこ)

ごみがカラスに荒らされないように番人をしています。

ミッドタウンの檜町公園ではキジバトたちがのんびりくつろぎ中?

春になると豊川稻荷にやってくる鳥がいっぱい。これはツグミでしょうか?

オススメお散歩スポット

外苑の銀杏並木

青山通りから聖蹟記念繪画館まで、約300m続く銀杏の並木です。紅葉の季節には、一面が黄金色に染まります。

高橋是清翁記念公園

青山一丁目駅付近に位置する、多目的広場を中心とした公園です。背後には六本木ヒルズをはじめとした巨大ビルを望めます。

都立青山公園・北

南北2つに分かれた都立青山公園の北エリアに立ち寄り、外苑東通りを北上したら、北エリアを散策。青山通りを左折し、外苑の銀杏並木へ。最後はカフェのテラス席で、ほっこり一休み。犬のペースに合わせて、ゆっくり廻った約1時間のお散歩となりました。

都立青山公園・南

乃木坂駅近くに位置する、多目的広場を中心とした公園です。背後には六本木ヒルズをはじめとした巨大ビルを望めます。

青山霊園内の区道

今回、青山霊園を中心として3つの公園と2つの並木を巡る、約3kmのルートを歩きました。

円通寺坂公園

円通寺通りから公園に入ると、子犬連れには少々きつい緑豊かな大きな階段です。高台の別天地が期待されます。公園に隣接してエレベーターもあり、TBSも赤坂サカスも間近です。

檜町公園

池を囲む日本式庭園と開放された芝生の広場が人気です。緑と無心に遊ぶ子どもやペットたちに、大人もいやされます。東京ミッドタウンにつらなる赤坂のオアシスです。

東京ミッドタウン

どこで、みなさん。この小さな1匹の“みづばち”が、けなげにも一生かかって一所懸命集める蜜の量はティースプーン1杯ほどということをご存知でしたか? そして、私たちが毎日口にしている食物(野菜や果物など)の3分の1は、この小さな“みづばち”たちの受粉に負っていることも心しておきたいものですね。

最後に、気になる採取したこの“赤坂ハチミツ”的行方は……? 港区内の小中学校の環境授業や体験学習に。そして今年も赤坂Bizタワーのレストラン街で開催されるハチミツフェアや、赤坂氷川神社のお祭り、赤坂青山料飲組合、赤坂サカス商業地域などで使用されるとのことですので、どこかで“お口”にかかるかも……。

●赤坂 Bee Town プロジェクト
<http://www.tbs.co.jp/csr/ecology/mitsubacheer/>

「保護犬・保護猫ってなに?」

「保護動物」とは、様々な事情により動物愛護相談センターや民間のボランティア団体に保護された動物たちのことです。保護犬や保護猫がほとんどですが、中には保護ウサギや保護鳥などもいます。

日本では、「飼えなくなった」「迷子や捨て子」など、人間の都合により都道府県に収容された動物たちが、毎年約20万頭も殺処分されています。新しいペットを迎える時、「保護動物」も選択肢の一つに加えてみてください。

身近なところでは、青山・国連大学で毎週土・日開催のファーマーズマーケット内で、複数の動物保護団体が参加する「里親会・譲渡会」が開かれています。

「Do One Good」ホームページ
<http://doonegood.jp/>

東京都動物愛護相談センター ホームページ
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/douso/>

港区のドッグラン
芝浦中央公園 港区港南1-2-28
<http://shibauraichuopark.com/?cat=3>

港南緑水公園 港区港南4-7-47
<http://www.city.minato.tokyo.jp/shisetsu/koen/konan/13>

赤坂で養蜂!??

みづばちあ～赤坂Bee Town プロジェクト～

今日は、高橋是清翁記念公園で、花より団子で痩せられません……。

元赤坂(2)
北青山(2)
北青山(1)
青山一丁目駅
東京メトロ半蔵門線
外苑前駅
南青山(2)
青山小学校
東京メトロ銀座線
赤坂地区総合支所
赤坂見附駅
赤坂(4)
赤坂(5)
赤坂(7)
赤坂(8)
赤坂(9)
赤坂通
赤坂駅
渋谷山王駅
六本木駅
首都高速渋谷線
表参道駅
青山(3)
南青山(3)
青山(4)
乃木坂駅
赤坂通
赤坂(6)
赤坂(1)
赤坂(2)
赤坂(3)
赤坂(4)
赤坂(5)
赤坂(6)
赤坂(7)
赤坂(8)
赤坂(9)

ドッグランがほしいワン!

初めてまして、中島リリアンと申します。

9歳のグックスフントです。人で言えば52歳の熟女です。ふふん、寸胴のせいかな「子犬ですか?」と聞かれることもあり、飼い主さんは絶句しています。メタボで、主治医の福村先生からダイエット命令が出ているのですが、花より団子で痩せられません……。

赤坂や青山地域にある企業や商店街、NPO、そして住民が一丸となり、「みづばち」を飼育することを通して、この地域にある自然環境の保全、環境教育の充実と地域の活性化を図るの目標に、2011年4月より養蜂に取りかかったとのことです。

この体長1cmほどの小さな“みづばち”たちの活動範囲は(驚くことに)巣からおよそ半径2~3kmも。幸い、近くには、赤坂御用地をはじめ日比谷公園、皇居、浜離宮、芝公園、新宿御苑など、多くの樹木のみどりや花々に恵まれて、初年度(2011年)は約90kg、2012年度は約100kg、2013年度は約130kgのハチミツが採取されました。

この体長1cmほどの小さな“みづばち”たちの活動範囲は(驚くことに)巣からおよそ半径2~3kmも。幸い、近くには、赤坂御用地をはじめ日比谷公園、皇居、浜離宮、芝公園、新宿御苑など、多くの樹木のみどりや花々に恵まれて、初年度(2011年)は約90kg、2012年度は約100kg、2013年度は約130kgのハチミツが採取されました。

この体長1cmほどの小さな“みづばち”たちの活動範囲は(驚くことに)巣からおよそ半径2~3kmも。幸い、近くには、赤坂御用地をはじめ日比谷公園、皇居、浜離宮、芝公園、新宿御苑など、多くの樹木のみどりや花々に恵まれて、初年度(2011年)は約90kg、2012年度は約100kg、2013年度は約130kgのハチミツが採取されました。

ペットを飼うとき知っておいてほしいマナーとルール

①犬にリードをつけましょう

散歩中や外出中のアクシデントを防ぐため、都の条例で犬の放し飼いは禁止されています。外出の際は必ず犬にリードをつけ、リードを短く保ちしっかり持ちましょう。また、リードをはずして遊ばせたい時はドッグランを利用しましょう。

②犬籠札・注射済票の装着

犬の首輪には籠札・狂犬病予防注射済票を装着しましょう。これらには固有の番号が記載されているので、迷子になってしまっても飼い主が判明します。

③フンの片付け方

きれいな街を守るために、散歩のときは、フンをあらかじめ用意しておいた袋に入れて自宅に持ち帰ってトイレに流しましょう。おしつこをした所に水を流すなどの配慮も必要です。自宅でトイレを済ませてから散歩に行くしつけをするようにしましょう。

④猫は屋内で飼いましょう

猫は、上下運動やリラックスできる場所を用意するなどストレスを与えないように配慮すれば、屋内飼育が可能です。猫を屋外に出す交通事故や猫同士の病気の感染だけでなく、粪尿などで近隣住民に迷惑をかけることがあります。

⑤ペットのしつけ

人とペットとの良い関係を築いていくため、そして近隣住民に迷惑をかけないようにするために、しつけは欠かせません。ひどく鳴かないようしつけを行うなど、ペットのことを勉強して本能や習性を正しく理解し、しつけましょう。

みなと保健所では、犬のしつけ教室を実施しています。詳細については、みなと保健所 生活衛生課 生活衛生相談係(電話 03-6400-0043)までお問合せください。

⑥動物の苦手な人や、アレルギーを持っている人に 対して配慮しましょう

動物の苦手な人や、アレルギーで近寄れない人がいることを認識しましょう。特に、ペットの抜け毛は、人のアレルギーの原因になります。こまめにブラッシングをして、抜け毛を取ってあげましょう。

「ほじよ犬」ってなに?

ほじよ犬(身体障害者補助犬)とは、目や耳や手足が不自由なお手伝いのために、特別な訓練を受けた犬で、ペットではありません。マナーも良く、衛生的で、からだの不自由な人の、「からだの一部」として、活動しています。

「身体障害者補助犬」という決まりのもと、公共の施設など、いろいろな場所で、ほじよ犬を受け入れることが義務づけられています。ユーザーに寄り添い、お仕事をするほじよ犬を、どうぞ暖かく見守ってあげてください。

「ほじよ犬」が同伴可能な施設はステッカーが貼られています。

→裏面の「生き物と共生するために」もご覧ください